

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成28年7月14日(2016.7.14)

【公開番号】特開2016-83566(P2016-83566A)

【公開日】平成28年5月19日(2016.5.19)

【年通号数】公開・登録公報2016-030

【出願番号】特願2016-20709(P2016-20709)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】平成28年5月23日(2016.5.23)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技媒体を用いて所定の遊技を行う遊技機において、

本体部と、

前記遊技が行われる遊技実行部と、

前記本体部の前面に位置すると共に前記遊技実行部を視認可能とする位置に窓部を有する前面部と、を備え、

前記前面部は、前記窓部の上側で前方に向けて突設されると共に少なくとも上部に開口を有する囲い部を備えており、

前記囲い部は、少なくとも前記前面部の右上部分に設けられた右囲い部と、前記前面部の左上部分に設けられた左囲い部と、前記右囲い部と前記左囲い部の間を囲う前囲い部とを有し、さらに、前記右囲い部と前記左囲い部と前記前囲い部とにより囲われる空間の内方に装飾手段が設けられると共に該内方の少なくとも一部が遊技者から視認可能になっており、

前記装飾手段は、

前記囲い部により囲われる前記空間内に位置する第1形態と、該第1形態にあるときよりも上側且つ遊技者側である斜め前方に向かって少なくとも一部が前記前囲い部から突出する第2形態とに変化可能な第1の装飾部と、

該第1の装飾部が前記第2形態に変化した状態のとき、前記第1の装飾部の下側の位置に視認可能になる第2の装飾部と、を有することを特徴とする遊技機。